

<交通安全教室>

「交通事故の怖さや交通ルールを守ることの大切さを学びました！」

7月 11 日(木)・12 日(金)に、舞鶴警察署と地域交通安全活動推進委員の方々に来校していただき、学部ごとに分かれて交通安全教室を実施しました。

まず、警察官の方による講話や交通ルールに関するQ&A、交通安全教育ビデオの視聴を通して交通事故の怖さや交通ルールを守ることの大切さを学びました。交通安全教育ビデオは児童生徒に関心の高い内容で大変勉強になりました。

次に、体育館に設置した信号機を使い、横断歩道を渡る模擬練習を行いました。教えていただいたように児童生徒一人一人が信号機の前では「とまる！・みる！・まつ！」を何度も口に出しながら左右を確認し、手を挙げて交差点を横断することができました。

また、自転車に乗る生徒は、新たに義務化されたヘルメットを着用し自転車運転中の安全確認や、安全走行の仕方について体験的に学習しました。

練習を終えた児童生徒からは、「交通事故の映像を見て、自分も気を付けないといけないと思った。」「自転車のヘルメットは大切だということが分かった。」などの感想が聞かれ、有意義な学習となりました。

今後、日常生活においても教えていただいた交通ルールを念頭におき、ルールを守って安全に生活ができるよう継続して指導していきます。

